

研究主題 「東京都立特別支援学校における言語活動の基礎となる読書活動の充実」 ～学校図書館の活用を学びの中心に～

1 団体の概要

「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、子供の読書活動の推進に関する施策の方向性や取組を示す「第四次東京都子供読書活動推進計画」が、令和3年3月に策定されました。

本研究会は、障害のある児童・生徒にとっての「読書習慣の形成」、「学習の基盤となる資質・能力の育成のための読書活動の推進」、「読書環境整備の推進」、「読書の質の向上」の観点から、特別支援学校における読書活動の在り方を研究・推進していくことをねらい、東京都教育委員会研究推進団体設置要項に基づく東京都教育委員会研究推進団体（令和3年3月2日決定）として設立しました。

2 研究の目的

本研究会は発足以来、指導部特別支援教育指導課の助言・援助を頂きながら、会員・非会員校の区別なく全ての都立特別支援学校等が参加可能な公開型の研究協議会を定例で開催しています。

国や都の最新の動向、関連する諸計画等の理解に基づく各学校の読書活動の取組紹介や情報交換を通して、特別支援学校における言語活動の基礎となる読書活動の充実に向けた学び合いの場としています。

3 研究の方法

言語活動及び読書活動の充実に関して都教育委員会の指定を受けた推進校の取組経過報告の機会（期末の成果報告に向けたリハーサル機会の提供）及び他校の効果的な工夫や推進を効率的に共有する機会（推進事業へのアイデアの提供）として、年に2回、長期休業中に協議会を開催しています。

読書活動に精力的に取り組んでいる学校を会場とし、①会場校の読書環境整備状況の視察、②指導部統括指導主事による特別支援学校における最新の読書活動推進状況等の講演、③推進校の活動紹介、④情報交換等、読書活動を活発化させるための具体的取組や、読書活動の充実による児童・生徒の思考力・判断力・表現力の向上につながる実践の共有を図っています。

また、都教育委員会の新規事業「都立特別支援学校図書館管理システムの導入」を推進するための学校間での情報共有・共通理解の場としての機能も担っています。



【令和5年度 第5回研究協議会】

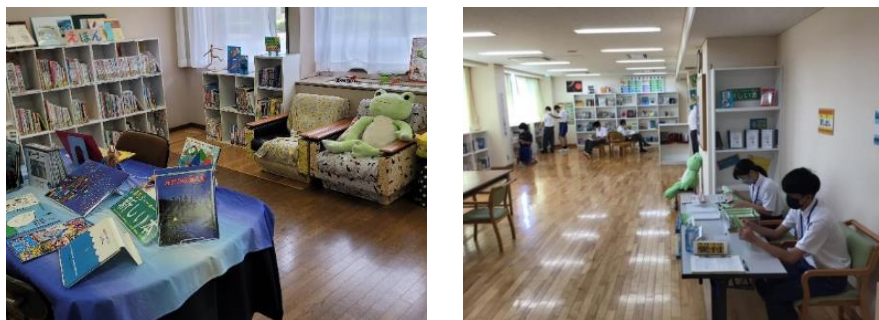
指導部特別支援教育指導課

平澤庄吾統括指導主事による

講話

4 研究の内容・実践紹介

- ①先進校の読書環境整備の状況を見学し、レイアウトや配架方法の工夫について知り、自校の読書環境整備に生かす。



- ②事前に各校の状況を一元化したシートを活用し、少人数による情報交換で好事例を共有することで、各校での課題解決に生かす。



毎回、受講者レポートからは「多くの学校の展開の工夫や制約条件の突破策に大いに触発された。自校で活用したい。」といった声が多数寄せられています。

第4回研究協議会 令和4年12月 会場：都立永福学園

第5回研究協議会 令和5年7月 会場：都立府中けやきの森学園

5 成果と課題

《成果》

○読書活動の意義を理解することで、カリキュラム・マネジメントの視点で効果的な組織運営の手法等、読書活動を牽引するミドルリーダーを育成することができた。

○「都立特別支援学校図書館管理システムの導入」に伴う「都立特別支援学校における図書の学校間貸借開始事業」等、新規施策に対する学校間での情報共有や課題解決につながる情報提供を受ける機会を担った。

《課題》

△図書館環境整備（ハード面）にとどまらず、カリキュラム・マネジメントを通じた読書活動の充実による児童・生徒の思考力・判断力・表現力の向上（ソフト面）につながる教育実践を増やす。

△年2回の研究協議会でのミドルリーダー間の繋がりを活用した、デジタルツールを活用した情報交換の機会増加システムを構築する。

<連絡先>

団体名		東京都特別支援学校読書活動研究会
代表者	所属	東京都立墨東特別支援学校
	職氏名	校長 田村 康二郎
	電話番号	03-3634-8431
事務局	所属	東京都立墨東特別支援学校
	職氏名	主幹教諭 高澤 昇太郎
	電話番号	03-3634-8431